

1歳6か月児健診における 子どもの発達の着目ポイント ～一人一人の社会性の発達を見守るために～



発達障害の早期発見・早期支援については、発達障害者支援法等によりその重要性が提唱されています。本研修は、発達障がいの中でも早期に発見が可能とされているASD（自閉スペクトラム症）に焦点を当て、1歳6か月児健診等において着目すべき行動や観察ポイント、保護者等からの相談の際に活かすことができる知識等を習得することを目的に実施します。そこで本研修では、ASD児と併せて定型児の発達を学ぶことにより、ASD児の早期兆候をつかむ着目ポイントの理解を深めていきます。ぜひ、ご参加いただき、今後の健診、フォローアップ、見守り支援等に活かしていただければと思います。

令和7年1月10日(金) 13:00～16:00

定員 30名

1機関5人まで

岐阜県障がい者総合相談センター3階 大会議室

※定員を超えた場合は人数調整させていただきます場合があります。

◆講演 鳴門教育大学大学院 教授 小倉 正義 氏

鳴門教育大学大学院学校教育研究科教授、同大学発達臨床センター所長。専門は発達臨床心理学。名古屋大学発達心理精神科学教育研究センター特任研究員、鳴門教育大学大学院学校教育研究科講師・准教授を経て、現職。大学で教鞭をとりながら、臨床心理士／公認心理師として様々な現場・地域で発達支援、家族支援を行っている。著書は『ギフトッド：天才の育て方』（学研プラス・共著）、『発達障害の子の気持ちのコントロール』『発達障害の子の気持ちの聞き方・伝え方』（合同出版・共著）、『発達障がいといじめ：発達の多様性に応える予防と介入』（学苑社・編著）、『特別支援教育のはざまにいる子どもたち：ギフトッド・2E・境界知能』（金子書房・編著）など多数。

◆演習 事例検討（グループワーク）

◆総括 講師からのコメント

※事前課題動画を視聴をしてからご参加ください。



◆対象【岐阜圏域】保健所、市町村(母子保健担当)、乳幼児健診に携わっている方
(保健師、看護師、管理栄養士、歯科衛生士、心理職、療育機関支援員等)

◆申込方法 申込フォームより入力

(インターネット) <https://logoform.jp/form/T8mB/788617>

(LGWAN) <https://tb.logoform.st-japan.asp.lgwan.jp/form/T8mB/788617>

◆申込締切 令和6年12月2日(月) 17:00まで



申込QRコード

申込みの流れ

- ・申し込み後に、申し込み完了メールをお送りします
- ・申込締切後に申込みされたメールアドレスに事前課題のURLを送信しますので、当日までに視聴してからご参加ください

受講される
皆様への
お願い

- 【当日】 ・受講後、アンケートにご協力ください
- 【注意点】 ・駐車場は、岐阜北郵便局東隣「世界イベント村ぎふ」をご利用ください（3時間100円）
- ・研修会の録音、録画は禁止します
- ・資料は講師の著作物のため、無断転載、複製は禁じます

◆問い合わせ先 岐阜県発達障害者支援センター

TEL. 058-233-5116 c22206@pref.gifu.lg.jp 担当/村上